

平成24年行政事業レビューシート

(外務省)

<b>事業名</b>	北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)拠出金 (義務的拠出金)		<b>担当部局庁</b>	国際協力局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成8年度		<b>担当課室</b>	地球環境課		課長 杉中 淳		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3		<b>関係する計画、通知等</b>	第1回政府間会合決議3及び第15回政府間会合決議2				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)は、日本、中国、韓国、ロシアの4か国の連携によって日本海及び黄海における海洋環境を保護するための枠組みであるところ、NOWPAPの各種の活動を実施するとともに、富山と釜山に設置された地域調整部がNOWPAPの活動の調整・監督を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	NOWPAP信託基金(活動経費)について、4か国が分担して拠出することより、NOWPAPの活動の主体として指定された地域活動センターが、海洋環境データの共有や、汚染物質のモニタリング、油流出緊急時計画の作成、漂流・漂着ゴミ対策などの活動を行う。また、我が国が誘致した地域調整部富山事務所の運営費(職員の給与等)について、我が国が負担することにより、富山事務所が、釜山事務所とともに、NOWPAPの活動を調整・監督することを可能とする。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	28	26	24	22	22	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	28	26	24	22		
		執行額	28	26	24			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)	
	日本海及び黄海の海洋環境の保護に関する各種の活動の実施に貢献した。		成果実績 参加国	4	4	4		
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	日本海及び黄海における海洋環境データの共有や、汚染物質のモニタリング、油流出緊急時計画の作成、漂流・漂着ゴミ対策などの活動を行っている。		活動実績(当初見込み) 政府間会合	1	1	1	—	
				( )	( )	( )	( )	
<b>単位当たりコスト</b>	地域事務所の運営費、人件費等であり事務所が適切に機能するために使用されている。(550万円/国)。		算出根拠	執行額÷参加国数				
<b>平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)</b>	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	北西太平洋地域海行動計画拠出金	22	22					
	計	22	22					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	中国や韓国からの海岸漂着ゴミが深刻となっている自治体からは、日本政府の対応についての強い要望がきているところ、NOWPAPを通じた対応は、優先事項が高く、日本、中国、韓国、ロシアの4か国の枠組みであるNOWPAPを活用すべきである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	/
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	中国や韓国からの海岸漂着ゴミへの対応については、日本、中国、韓国、ロシアの4か国が協力して日本海や黄海の海洋環境の保護を目的とするNOWPAPを活用することにより、中国や韓国に対し、地域の共通の課題として、海岸漂着ゴミへの対策を促すことができ、パイでの働きかけ以外に有効な手段がない現状では、実効性が高い手段となっている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	日本以外の国の分担金を増加させることにより、NOWPAPの活動規模を拡大することが必要である。		
予算監視・効率化チームの所見			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	55	平成23年行政事業レビュー	50